

3月定例会 の概要

審議された主な議案

3月定例議会は、6日から18日までの13日間の会期で開催されました。

今定例会では、①福祉灯油券配布のため
の一般会計補正予算の専決処分、②後期高
齢者医療に関する条例、③福祉センター等
の設置及び管理に関する条例の一部改正、
④2368万8千円を追加する一般会計補
正予算、⑤平成20年度一般・特別会計予算
副町長の選任についての同意など34議案を
審議し、いずれも原案どおり可決しました。
また、選挙管理委員及び補充員の選挙を
行い、次の方々が当選されました。任期は、
4月1日から四年です。

○選挙管理委員
瀬沢新田の名取正康さん
瀬沢の久保松夫さん
富士見の両角幸雄さん
信濃境の名取ちふみさん
○補充員
御射山神戸の小林祥子さん
桜ヶ丘の五味和秀さん
神代の森山高志さん
先達の小林典子さん

条例

○後期高齢者医療に関する条例

平成20年度から後期高齢者医療制度が開始となることに伴い、町が取り扱う事務の内容、保険料徴収に関する規定などを定めたものです。

○特別職の職員の給与に関する条例の一部改正
平成11年から据え置きとなっていた教育委員会の委員等について、近年の繁忙また、近隣市町村との均衡を図るために、年間約3万円、率にして約10・5%増と改定するものです。

○福祉センター等の設置及び管理に関する条例の一部改正

原油高騰に伴い、ふれあいセンターと清泉荘の町内外者の入館料を100円値上げし、町内者400円、町外者600円とするものです。

ただし、65歳以上、身体障害者、小学生の方については、現行の150円に据え置いています。

○富士見町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定

現在、富士見・本郷・境・御射山・瀬沢郵便局で行っている、戸籍謄本等及び税に関する証明等の請求・交付に関する事務について、郵政民営化に伴い、新たに指定するというものです。

予算

○一般会計補正予算

※歳入
①個人町民税は、税源委譲により
2000万円の増

②法人町民税は、実績により
1042万2千円の増

③泉市町村振興協会市町村交付金(宝くじの収益の一部)として
740万6千円

※歳出
①土地開発公社へ、金利分の補填、活動資金の支援として
2200万円

②受給者が増えたことによる、児童手当費として
200万円

③信州諏訪農協へ、直播田植機購入補助金として
168万3千円

④工業振興補助金、3社に対して
1242万4千円

⑤この冬の大雪に伴い、除雪作業委託料として
1100万円

⑥北通り線の事業費確定に伴い
2643万円の減額

その他、事業確定に伴う補正が主な内容となっています。また、国民健康保険特別会計など6つの特別会計も同様な補正予算の内容です。